

サピエンス全史

資本主義について、本
なで「経済成長は永久に
続く」という資本主義の信念
は、この宇宙に関して私た
ちが持つすべての知識と矛
盾します。

獲得となるヒツジの供給が
無限に増え続けると信じて
いるオオカミの群れがあつ
たとしたら愚かとしか言い
ようがありません。
それにもかかわらず、人類

の経済は近代を通じて飛躍
的な成長を遂げてきました
それは科学者たちが何年か
おきに新たな発見をし、斬
新な装置を考案してきたお
かげでイノベーションを
起こし、新しい需要を創出
したことで、資本主義を持
続させてきたのです。

「未知の領域を研究するた
めの投資をしよう。その結
果、何か有益な発見ができ
れば、巨万の富が手に入る」
等の「探検と征服」、「侵
略と野望」の精神構造は、
中世からヨーロッパ人の専
有物でした。

事務所便り

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

2017年1月23日(月) NO 416

地域から明るい未来を作ろう

第二次世界大戦中の1941
年6月、日本がアラスカ州
アリユートン列島のキス
カ島とアツツ島を占領した。
それまでの15〜19世紀の間、
東洋の帝国中国も、どこも
アメリカ大陸の一部を征服
するため部隊を送ったこと
がありません。
その意味で、日本軍部隊を
送ったキスカ島とアツツ島
攻略は、唯一歴史上特別な

出来事でした。

著者のハラリ氏（イスラ
エル）は、未来を切り開く
カギは、私たち人間が「欲
望をコントロールできるか
どうか」としています。
目の前にある最先端の科学
技術に飛びついてそれをた
だ進化させるのではなく、

未来にどういうことをやり
たいのか、計画をたてて開
発をしていくべきだとい
うのです。

そのためにもハラリ氏は、
政治家の果たす役割が大き
いと述べ「重要なのは政治
が科学と技術の進歩につい
て、もっと認識すること
です。私たちはもはや、この
政治と科学をわけて考える
ことはできない。

21世紀にどんな未来を過
ごしたいのか、しっかりとピ
ジョンを持ち、幸せな道に
進む賢い選択をするには、
政治と科学がもっと近づい

て協力しあわなければなら
ない」と取材陣に語ってい
ます。

私達人類は、以前より幸
せになったか？経済成長と
自立が人々の幸せを増大さ
せないなら、資本主義にと
んな利点があるのか？
石器時代から、我々はどれ
だけ幸せになったのか？
マンモスを仕留めた時の感
じた、あの熱狂的な興奮と
幸福感と喜び（スポーツや
カジノの比ではない）は、
今でも確実に遺伝子の記憶
に残っています。

自民党の竹中平蔵と小泉内
閣が推進した雇用形態の多
様化により、日本の家族形
態が一変、雇用の6割が非
正規雇用形態で、日本全体
の名目賃金が低下しました。
しかも、先進国で唯一の少
子化であります。

非正規雇用の低賃金は家族
形成が不可能な状況に追い
込んで、さらに権力者（官
僚）はそれを個人の責任に
転嫁しているのです。
雇用の多様化自体は、派遣
会社や個人を管理し、国民

暴力装置の制度

を窮乏化させるための新た
な装置です。単純に言えば
中間搾取、昔の手配師の企
業化です。
労働者を集め管理し派遣で、
企業は雇用責任を回避でき
るシステムです。
ナンバー制度は韓国で既
に導入済み（相次ぐ個人情
報の大規模漏えいと、成り
すまし）ですが盛んに利便
性や綺麗ごとを宣伝してい

ます。管理責任を企業や個
人に負わせ、法という暴力
装置によって権力を正当化
し自らは当然蚊帳の外です。
また、税務署職員の土気
と調査能力は、回復不能の
状態を呈しています。

ナンバー制度は、国民から
の収奪装置、消費税導入と
同じく唯一無二の手段です。
パイが縮小する危機感と、
近隣諸国の排他主義でナショ
ナリズムが溢れ出す海で、
日本丸船底の空いた穴を若
者と共に塞ごうではないか。